

会議録（案）

会議の名称	第1回西東京市放課後子供教室あり方検討委員会
開催日時	令和7年5月26日（月）午後1時30分から午後3時まで
開催場所	イングビル2階第2会議室
出席者	委員：川原委員、伊藤委員、新濱委員、河野委員、渡辺委員、飯海委員、 小松委員、門倉委員、福所委員、坂本委員 事務局：早川教育部特命担当部長、大内社会教育課長、鬼頭社会教育係長、野田主事、 上加世田主事
議題	（1）座長・副座長の選出について （2）西東京市放課後子供教室事業の現状と課題の整理について （3）その他
配付資料	資料1 西東京市放課後子供教室あり方検討委員会の委員一覧 資料2 西東京市放課後子供教室あり方検討委員会設置要綱 資料3 西東京市放課後子供教室について 資料4 西東京市立学校施設開放（放課後子供教室事業）設置要綱 資料5 学童クラブにおける過密化対策について 資料6 令和7年度の学童クラブの入会状況について
記録方法	☐ 全文記録 ☒ 発言者の発言内容ごとの要点記録 ☐ 会議内容の要点記録

会議内容

●開会にあたり、教育部特命担当部長より挨拶

◎教育部特命担当部長：西東京市の放課後子供教室事業の今後のあり方について、皆様の知恵をお借りしたい。学童クラブにおいては過密化の状態であり、放課後子供教室においては各学校で開催頻度に差が生じている。本市の放課後における子供たちの居場所の安定的な確保に向けて、ご意見いただきたい。

◎事務局自己紹介

◎委員自己紹介

議題（1） 正副議長の選出について

●事務局より、資料2「西東京市放課後子供教室あり方検討委員会設置要綱」に沿って座長・副座長の選出について説明後、委員の互選により座長・副座長を選出。

決 定 座 長 川原 健太郎委員
 副座長 伊藤 正明委員

●正副座長就任挨拶

議題（２） 西東京市放課後子供教室事業の現状と課題の整理について

●事務局より、資料３「西東京市放課後子供教室について」、資料４「西東京市立学校施設開放（放課後子供教室事業）設置要綱」に沿って説明。

●福所委員より、資料５「学童クラブにおける過密化対策について」、資料６「令和７年度の学童クラブの入会状況について」に沿って説明。

●座長 : 現在の状況を踏まえたうえで、本市の放課後子供教室のあり方、望ましい姿について委員の皆様と意見交換をしていきたい。

●委員 : 学校現場においては、文部科学省より誰ひとり取り残さない教育のあり方が謳われている。安心・安全な放課後の過ごし方も重要だと感じている。学校毎に放課後子供教室の開催日数に差が生じている理由は何か。

○事務局 : 放課後子供教室事業を各学校施設開放運営協議会（以下「運協」）に委託しており、学校施設開放運営協議会会長（以下「会長」）・学校施設開放管理者（以下「管理者」）を中心に運営がなされている。校庭・体育館開放、学習機会提供プログラムにおいて、サポーターの人数の差及びアドバイザーの有無によって開催頻度が異なっているものと見ている。人と人のつながりを有効的に活用できている運協では、参画してくださっている放課後サポーター（見守り従事者、以下「サポーター」）、学習アドバイザー（講師役、以下アドバイザー）が多くおり、開催日数の増となっている。開催日数の多さとサポーター・アドバイザー数は比例している傾向である。サポーター・アドバイザーの配置や学習機会提供プログラムの企画は管理者が主に行っており、つながりや連携が継続的に取れている運協においては放課後子供教室の開催日数が多い。開催日数が少ない運協に対して、事務局から学習機会提供プログラムの企画調整を東京都や児童青少年課・図書館の協力のもと行っているが、今後大幅に増やしていくことは難しいと考えている。

●副座長 : それぞれの学校で人を通じて協力体制を維持していると認識している。現場にいる方の思いとして、若い人に関わっていただき、関わる人の数を増やして持続可能な担い手を確保していきたいが、現状を変えるのは難しいと感じている。以前所属していた田無小学校・保谷第一小学校では自由遊びを展開できる体制であり、多くの児童が参加していたが、従事数が減少して体制を維持できなくなっていった。以前と比べて子どもの数も減少し、保護者も減ってきている。事業に参画してくださる地域の方がいないと継続は不可であると感じている。

- 座長 : 安定的に放課後子供教室を開催して機会の均等を確保していく方法、持続可能な担い手が課題であり、必要であると感じた。日頃より地域活動に関わっている委員から現状や課題について率直に意見を求めたい。
- 委員 : 今年度のけやき学童クラブ児童数は129名であり、けやき学童クラブへ100人以上登所した日が8日、登所人数90人以下が8日、それ以外の日においては90人から100人であった。学童内に100人いると大変さを感じるが、校庭開放が基本的に平日毎日開催されているため、学童クラブ内の過密化を防げている。
4年生になると習い事に通う児童が増えて、校庭開放だけに参加して帰宅するケースが多い。けやき学童クラブの在籍数は多いが、運協側と常時連携が取れているため、日々助かっている。
- 座長 : 資料5でも話題となったが、学童クラブの過密化緩和が大きな課題と感じている。運協に現在所属されている立場から意見を求めたい。
- 委員 : 中原小学校では放課後子供教室について、平日の校庭開放は現在実施していない。自由遊びは以前実施していたが、中原小学校の近隣にある児童センターで遊ぶ児童が増え、校庭開放には児童が来ないためである。サポーターを募集しているが、仕事や子どもの習い事の送迎を理由に断られてしまい、募集できていないのが現状である。1時間程度しか従事時間がない点も断られてしまう原因だと感じている。また、中原小学校の運協では、自身の子どもの関わり方（距離感）が難しいという理由で、現役保護者はサポーターとして募集しない方針を取っている。
- 委員 : 人材不足であると感じており、今のやり方のままと継続して毎日開催するというのは厳しいと感じている。学習機会提供プログラムの実施に至るまでには、アドバイザーを探し、日程を調整し、チラシを作成して子どもたちへ周知するという流れであるが、それを担う人がいない。会長と管理者だけで放課後子供教室を運営していることが多く、負担を感じているため毎日開催することは厳しい。PTAや運協団体に協力を仰いでいるが、なかなか協力を得るのが難しいのが現状である。サポーター数は多く、皆さん協力的ではあるが、毎日従事するのは現実的ではなく、手間のかかる業務はやりたくない方が多い。ボランティアの域を超えているとの声も多く、運協への委託という体制自体を見直す必要があると感じている。
- 座長 : 学校によって様々な事情があると感じた。募集する年代や業務量等、単に人を集めるだけではない。運協任せとなっている課題を挙げていただいたことに大きな意味があると感じた。運協だけに頼らない仕組みへ重要な提案をいただけたと思う。地域活動という観点から市民活動NP0ボランティア活動に関わっている目線で小松委員からはいかがか。

- 委員 : NPO法人か否かに関わらず、地域の課題や目指す西東京市のあり方について活動している市民活動団体が現在196も登録されている。放課後子供教室の開催日程・スケジュール・必要な知識等、具体的な従事内容をいただければ、「ゆめこらぼ」に登録している方をご紹介できるかもしれない。まずは見守り人員の確保、体制の見直しが必要であると感じた。市民活動団体へ紹介するにあたり、時給の有無について知りたい。
- 事務局 : 令和7年度においては、学習アドバイザーは1時間当たり1,440円、放課後サポーターは1時間当たり1,164円の謝礼をお支払いしている。
- 座長 : 全体の計画に関わっている門倉委員・坂本委員から意見を伺いたい。
- 委員 : 人を募集するためには、適正な金額が必要であると感じる。放課後子供教室の拡充、学童クラブ過密化解消のための場所の確保は、どちらも空き教室を利用していく必要があり、場所の両立は物理的に限界があるのではないかと感じている。
- 委員 : 門倉委員の意見と同様に、場所を確保するという点において問題がある。施設のハード面に課題があると認識している。教育をより充実していく点や支援が必要な児童が増えてきており、特別支援学級の新規設立を予定している学校は学級数が増加している。学校教育のために使用する場所すらも足りない状況である。
- 座長 : 場所の問題をはじめ、現状を把握していくことが必要であると感じた。本委員会の意見から、子どもの安全安心な居場所の確保、子どもたちの機会の均等、学童クラブの過密化対策、持続可能な担い手の確保、運協任せではなく新たな体制の検討、という点が挙げられた。保護者のニーズを知るためにアンケート調査も考えられるが事務局としてはどう考えるか。
- 事務局 : 学童クラブとの違いを明確にした上で、放課後子供教室に焦点を当ててアンケート調査を実施していきたいと考える。
- 座長 : 第1回西東京市放課後子供教室あり方検討委員会について、質問・意見のある方はいるか。
- 委員 : 学童クラブ過密化解消のために本委員会があるのか、それとも子どもたちに対して様々な体験をさせていきたいのか。本筋をどこにおくのか、様々な意見を聞いていきたい。今後の委員会の開催日程についても早く知りたい。

議題（３）その他

- 事務局：今回の内容を踏まえ、次回に向けて整理していきたい。本委員会の開催日程については決まり次第通知させていただく。今後ともご尽力をいただきたい。

次回会議

日時 令和７年６月30日（月）午後１時30分から午後３時

場所 イングビル２階第２会議室